

angesmile®

ヒップシート ベビーハグ

取扱説明書

品番： ange-hpseat-nv
ange-hpseat-bk

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



使用できるお子さまの月齢および体重

6ヶ月頃～36ヶ月頃まで
体重15kgまで

※お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重に個人差があります。

使用上の注意

思わぬ事故を防ぐため、ご使用前に下記警告・注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

キャリアでご使用の際にはお子さまが開口部から落下する恐れがあります。身体を傾ける際には、お子さまが落下しないよう手で支えてください。また腰を曲げるのではなく、頭が下向きにならないように腰を落としてください。

背中ベルトや腰ベルトを正しく調整し、バックルなどの固定箇所を確実に締めてください。お子さまが落下するおそれがあります。

使用中に大きく前かがみしないでください。お子さまが滑り落ちる可能性があります。

乳児は保護者の身体に顔を強く押し当てられると窒息するおそれがあります。乳幼児を保護者の身体に強く縛りつけずに、頭部を動かす余裕があるように装着してください。

お子さまの気道を塞ぐことがないなど、お子さまの状態に注意しながら使用してください。

早産児および呼吸器疾患等のあるお子さまへは使用しないでください。
ご使用については医師に相談してください。

⚠ 注意

汗や水で湿った状態で強い摩擦を受けると、他に移染するおそれがあります。

直射日光のあたる場所に保管しないでください。劣化や変色することがあります。

おんぶ時は目が届きにくくなりますので、特に注意してください。

お子さまが反り返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。

抱っこ時はお子さまの頭で前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時も注意してください。

飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください。

使用前にバックルやヒップシートなどの固定部が確実に留められていることを確認してください。特に背中バックルについてはバックルが留まっているか、必ず確認してください。装着後も緩みがないかを確認してください。

使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、バックルなどが破損していないか確認してください。また、バックルや縫製部に損傷が見当る場合は使用しないでください。

着脱時は、可能な限り低い姿勢や安全な場所で行うようにしてください。他の人に介添えいただくより安全です。

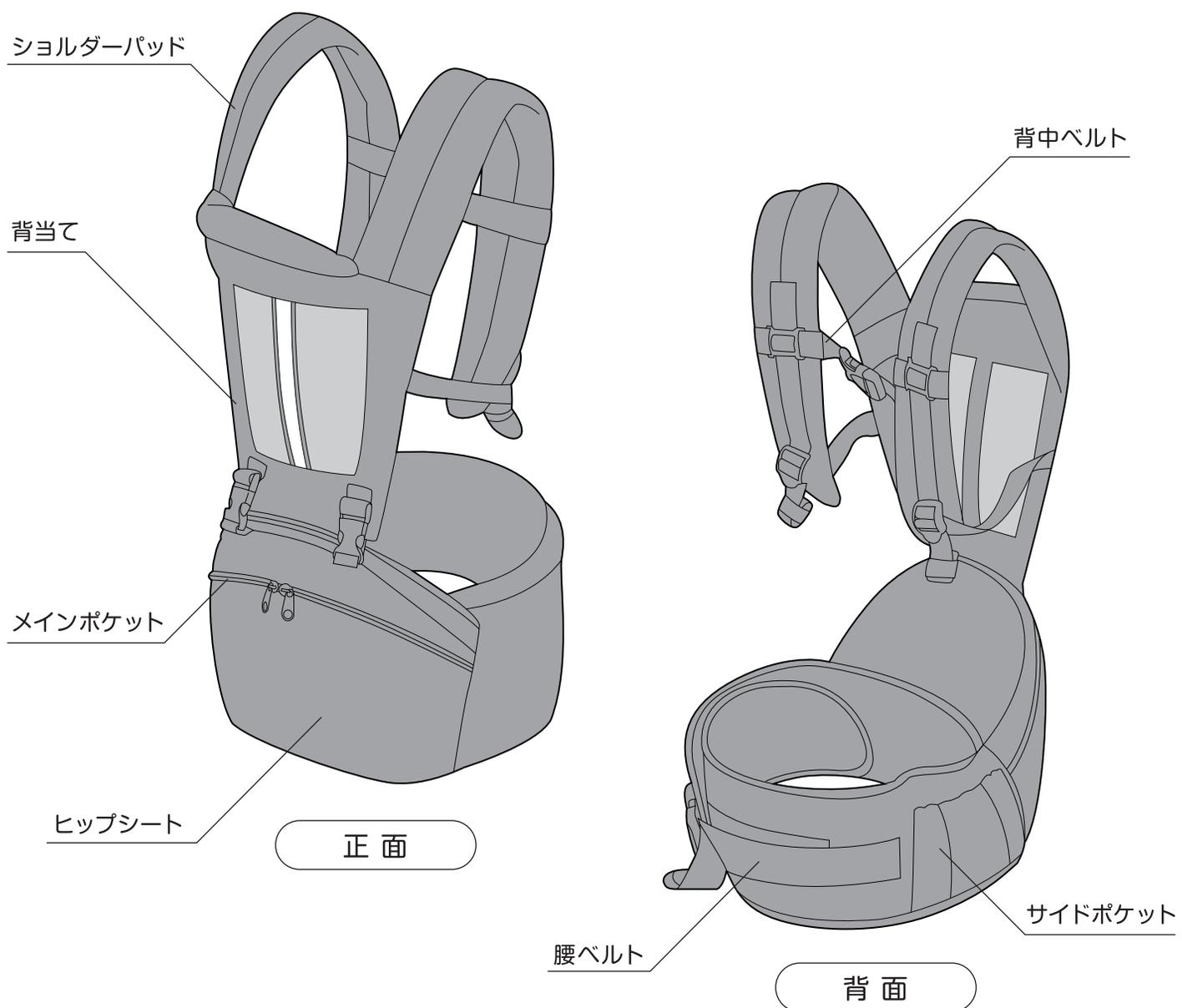
授乳後30分間位はお子さまのおなかを圧迫することがあります。消化吸収を助けるために使用しないでください。

連続して使用する時は体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以下の使用にしてください。

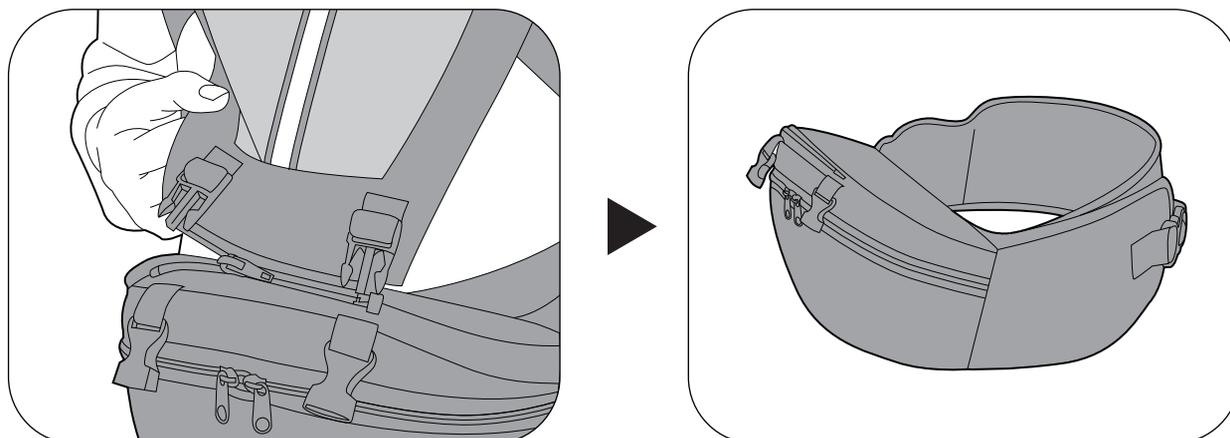
体調がすぐれない時や身体に痛みを感じる時は使用しないでください。

バックルの開口部または隙間にお子さまの手指を入れないよう注意してください。思わぬケガや事故のおそれがあります。未使用時もバックルははめ込んでおくようにしてください。

各部名称

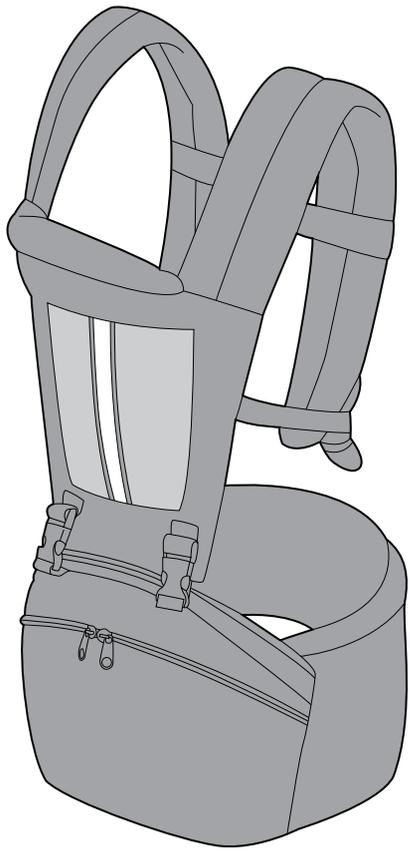


ヒップシートの取り外し方



正面のバックルとファスナーを外すと、ヒップシート単品でご使用いただけます。

本製品でできる様々な抱き方



キャリア



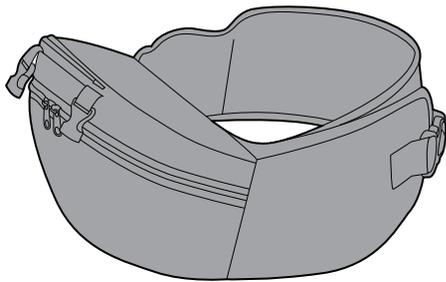
対面抱っこ



前向き抱っこ



おんぶ



ヒップシート



対面抱っこ



前向き抱っこ



腰抱き



横抱っこ

対面抱っこでの装着方法



01

腰ベルトを装着し、マジックテープとバックルで固定します。



02

ヒップシートを適当な位置に調整します。



03

お子さまを抱き上げ、両手で支えます。



04

背当てをお子さまの背中にかぶせます。右手で背当てとお子さまを支えたまま、左のショルダーパッドに左腕を通します。



05

お子さまを支える手を持ちかえたら、右のショルダーパッドに右腕を通します。



06

両手を首の後ろにまわし、背中ベルトのバックルを留めます。



07

ショルダーパッドのベルトを引っ張り、長さを調整します。



08

これで対面抱っこが完成です。

おんぶでの装着方法

※安全のため、装着は介助者と二人で行ってください。



01

腰ベルトを装着し、マジックテープとバックルで固定します。



02

体を前に曲げ、お子さまをおんぶします。



03

ショルダーパッドを取り付けます。



04

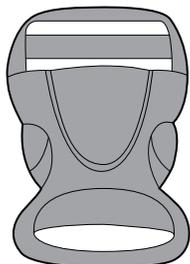
背中ベルトのバックルを留めます。



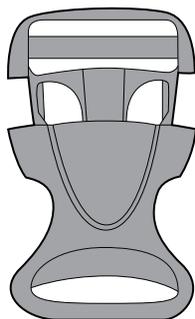
05

ショルダーパッドのベルトを引っ張り、長さを調整します。

バックルの使用上の注意



バックルを使用する際は、必ずカチッと音がする最後まで差し込んだことを確認してください。

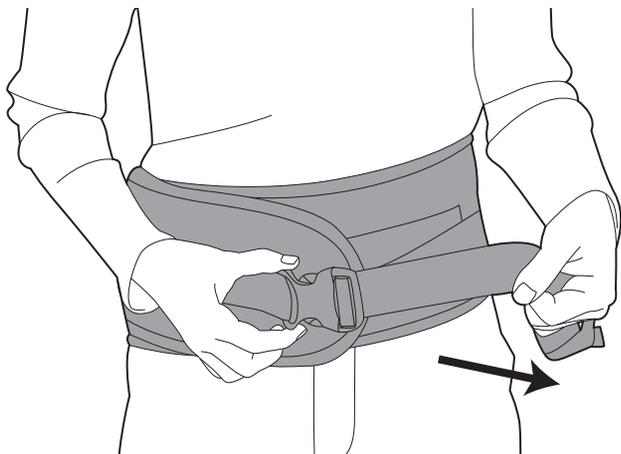


正しく組まれない状態で使用しますと、使用中バックルが外れ、お子さまの落下事故につながるおそれがあります。



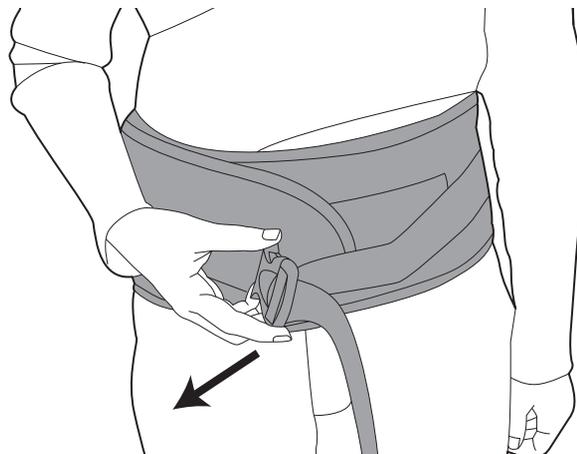
バックルを差し込んだ際に、生地等異物を挟んでいないことを確認してください。

腰ベルトの長さ調整方法



短くする場合

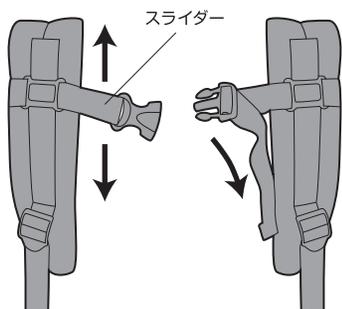
バックルを持ち、余っているベルトを引きます。



長くする場合

バックルを持ち、立てるようにして引きます。

背中ベルトの長さ調整方法



スライダーを上下に動かして位置を調整できます。また、ベルトを引くことで長さ調整ができます。

ショルダーベルトの長さ調整方法



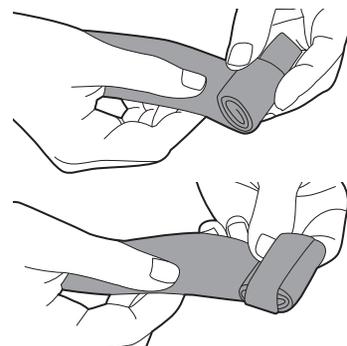
短くする場合

余っているベルトを引きます。

長くする場合

バックルを持ち、立てるようにして引きます。

余ったベルトが邪魔な時は



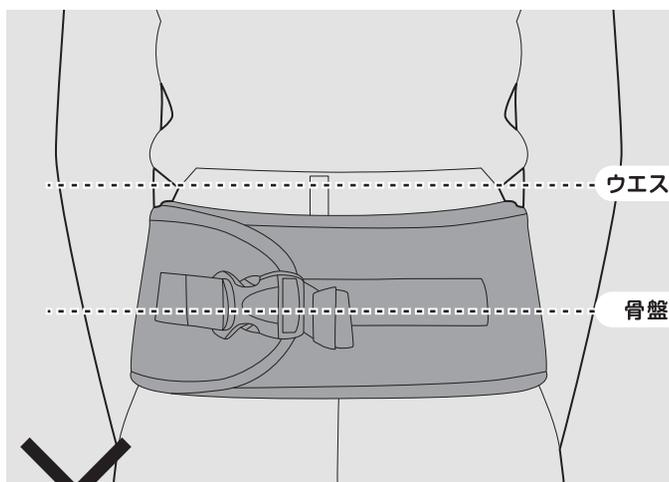
余ったベルトは、クルクルと巻いてゴムバンドで留めることができます。

快適な装着方法ワンポイント

point1

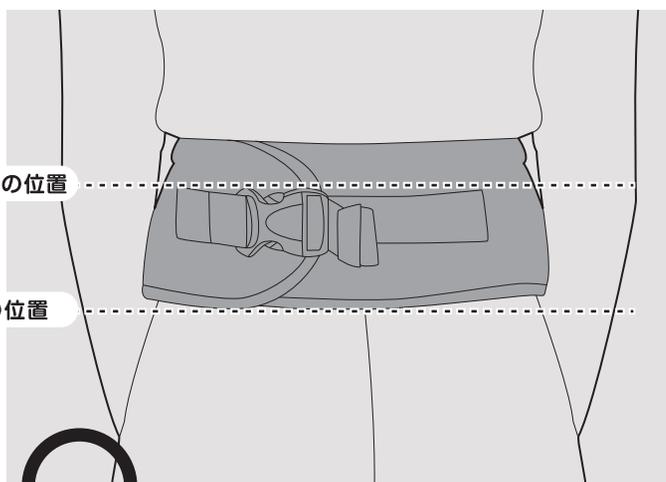
腰ベルトはおへその位置に

腰や肩への負担の大きさは、腰ベルトの装着位置で大きく変わります。装着者の腰の位置より上にお子さまのお尻があることで、負担なくお子さまをしっかり支えることができます。



間違った装着位置

骨盤の位置に巻いてしまうと、お子さまの位置が下へ下へと下がることでお子さまの重みを感じやすくなり、腰に負担がかかります。



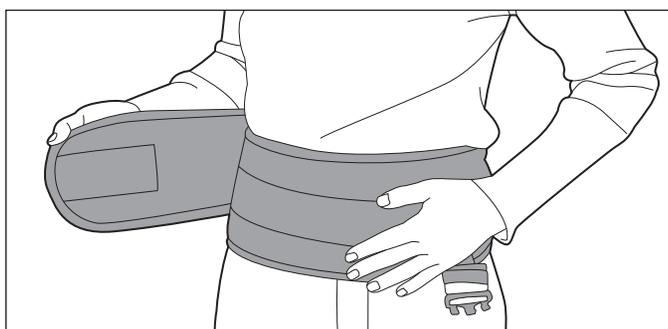
正しい装着位置

正しい装着位置はウエスト（くびれの部分）。おへその位置に巻くイメージで装着してください。

point2

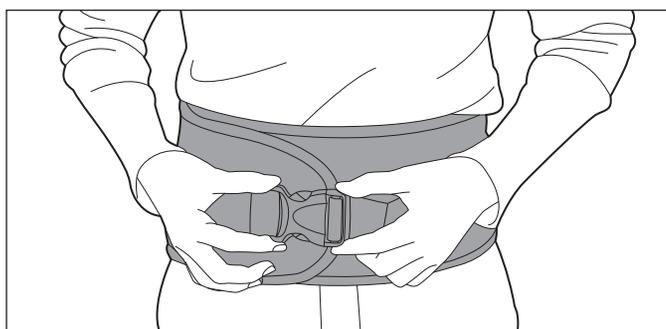
腰ベルトをしっかり締める

腰ベルトが緩いと安定せず、腰や肩に負担がかかりやすいだけでなく、座面が下がりやすくなり、落下の危険性があります。



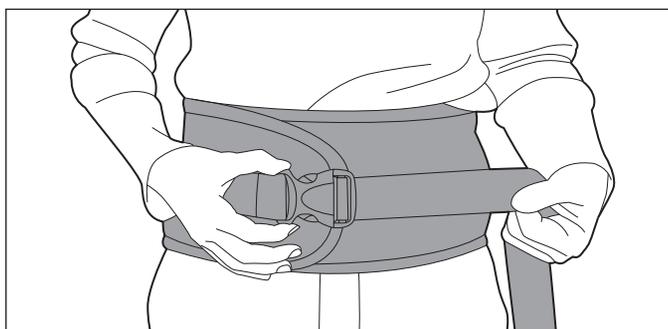
01

座面が体の後ろ側に来るようにヒップシートを腰に当て、正面でベルトを引っ張りながらしっかりと閉めます。少しきつめに巻きつけるのがポイント！



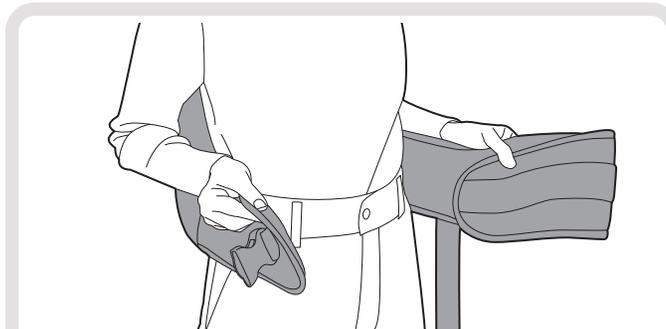
02

バックルをカチッと留めます。



03

バックル部分のストラップを引っ張り締めます。あとは座面が正面に来るように、ヒップシートをくるっと一周させます。



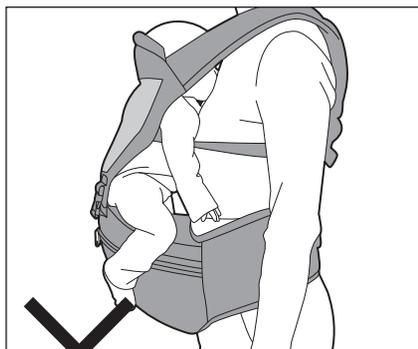
ウエストが細い方は

腰ベルトを少し折ってから巻き付けることで、きつめに装着できます。

point3

おへそが密着

お子さまと装着者との位置が遠いと、重さが外側に加わってしまい腰に負担がかかる原因に。またお子さまの姿勢が苦しい体勢になってしまいます。



間違った位置

お子さまのお尻の位置が装着者から遠いと、隙間ができてしまい不安定に。

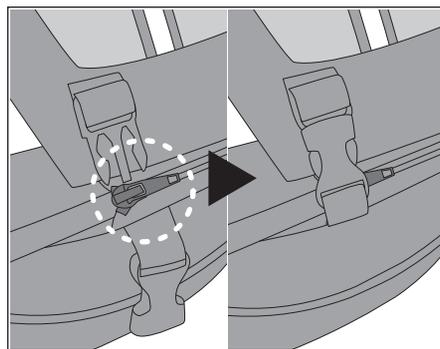


正しい装着位置

ピッタリ密着することで、装着者もお子さまも負担なく快適に。

point4

引き手を内側に倒して



背当てとヒップシートを繋ぐファスナーの引き手を内側に倒すことで、お子さまに引き手が当たらず快適にご使用いただけます。

お手入れ方法

- 洗濯の際はヒップシート内部の樹脂パーツを取り除き、バックルやストラップなどは留めた状態でお洗濯ください。
- 製品の特性上、洗濯にて色落ち、縮みなどが起きます。洗濯ネットをご使用のうえ、他のものと分けて洗ってください。
- 蛍光漂白剤、塩素系漂白剤の使用はおやめください。
- 濡れたまま長時間放置しないでください。
- 洗濯後は形を整えて干してください。



品質表示

本体生地	ポリエステル100%
クッション材	発泡ポリエチレン
樹脂パーツ	ポリエチレン樹脂

お問い合わせ

Chinavi 株式会社ちやいなび

〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング10F

✉ info@chinavi.co.jp

chinavi.co.jp

